

千葉市科学フェスタ 2016 実施報告書

日 程：2016年10月8日

会 場：千葉市科学館（きぼーる）

講 師：千葉大学教育学部教授 野村純 先生

プログラム：千葉市科学フェスタ 2016「DNA～命をつなぐ物質～」

受講生数：約60名

【講座の流れ】

- ① DNA について説明
- ② 実験 「タマネギのタンパク質を見てみよう」
- ③ 解説プリントを配布

【講座内容】

本講座では、主に小学生を対象とした実験を行った。実験の内容は、身近にあるタマネギを用いた DNA 検出である。実験の前に、DNA とは私たちが生まれるときに両親からそれぞれの情報を伝えるものであること、私たちの体の中の細胞にあることなどを説明した。実験は、タマネギ、食塩、食器洗い用洗剤、エタノールを用いて、DNA 検出の実験を行った。

【受講生の様子】

「DNA」という言葉を聞いたことはあるものの、それがどういうものなのかよく分かっていない受講生もあり、タマネギにも DNA があるということに驚いていた。また、初めて実験を行う受講生もいたが、ピペット等の器具を慎重に扱いながら、実験に参加する様子が見られた。今回はタマネギの DNA を検出し、自分の目で見る事ができたため、熱心に観察する受講生が多く見られた。

